

高松家所蔵の八橋人形型について

丸谷 仁美*

1 はじめに

八橋人形は、秋田市八橋で作られる土人形である。昭和の中頃までは、秋田市周辺地域で男の子が生まれると天神人形を、女の子が生まれるとひな人形を買い求める人が多かった。八橋人形の制作者は、1924年（大正13）の調査では11人の職人がいたもの^(注1)、昭和30年代には高松、遠藤、道川家の3軒のみになり、最後まで八橋人形を制作していた道川トモ氏が2014年（平成26）に亡くなされた後、現在は、道川家の人形型を継承した「八橋人形伝承の会」が八橋人形の制作を行っている。

昭和まで人形制作を行っていた3軒のうちの高松家は、1989年（平成元）に高松茂子氏が亡くなされて以来、人形制作が途絶している。しかしながら、八橋人形の型は高松家で保管されており、彩色するだけの素焼きの人形も数多く残されている。1958年（昭和33）の秋田魁新報では、高松家の人形型について「百五十年前から伝わる原型のほか、新しい型は一切使っていない正統派が、この高松さん一家」と紹介されており^(注2)、高松家には、八橋人形の古い型が残されていると思われる。

今回、茂子氏の御子息である高松忠充氏の御厚意により、高松家所蔵の八橋人形の型を調査させていただくことになった。八橋人形については文献資料が少なく、その成り立ちなど不明な点が多いが、高松家の人形型等について、年代や形状別に整理を試みることにより、八橋人形の源流をたどる一助としたい。

2. 八橋人形について

1) 八橋人形の歴史

『秋田県史 民俗工芸編』などによると、八橋

人形は、安永、天明の頃、京都伏見の人形師が秋田に来て、秋田市川尻の鍋子山で焼いたのが始まりという^(注3)。この窯で焼いた鍋子山人形が、八橋人形の前身とされている。しかしながら高橋正は、八橋人形に関する文献を整理した上で、八橋で人形が売られるようになった時期は文化年間以前までさかのぼるという可能性が考えられること、八橋人形は、『広益国産考』に記載されている伏見人形の制作方法と似ているが、鍋子山人形とは制作方法が異なることを指摘しており^(注4)、鍋子山人形が直接八橋人形のもとになったとは考えにくいとしている。

八橋人形の成り立ちについては、深澤多市が1927年（昭和2）、全県町村会長であった山本修太郎に提出した「産業報告書」によると、いつからかは分からないものの、大阪の職人達が秋田の鍋子山で窯を開き、人形や土器などを作っていたが途絶。その後1769年（明和6）に八橋村毘沙門社の金山良團が人形を制作し、八橋村の吉右衛門、萬九郎らが引き継いだのが八橋人形であると述べている^(注5)。

井上房子も、はじめ箱岡山（鍋子山）で行われていた土人形の制作が中絶し、文政・天保年間に八橋の和助、金山良寛、吉右衛門らが八橋の毘沙門社の門前で売っていた土人形が、今日の八橋人形につながると述べている。それらは、当初「毘沙門人形」と呼ばれていたが、明治時代に入ってから「八橋人形」と呼ばれるようになったと指摘した^(注6)。

金山良寛なる人物については、武藤鉄城が昭和のはじめに、子孫である金山良規から聞き取りをしている。当時古四王神社の禰宜であった良規によると、良規より4代前、当時毘沙門社で別当をしていた良寛が、鍋子山で人形制作をしていた夫婦から人形型を受け継いで制作を始めたことが、土人形作りのはじまりという^(注7)。金山家は後に

*秋田県立博物館

八橋に引っ越し、武藤が聞き取りをした17～8年前まで(1905年頃か?)人形制作を行っていた。金山家の作る人形は毘沙門人形と呼ばれ、冚の印をつけて販売していたという。こうしたことから、金山良團・良寛なる人物が八橋人形と関わりのあることが分かる。『秋田県史 民俗芸編』には、この金山家の人形型が高松家で保管されていると書かれているが^(注8)、金山家の人形型が高松家で保管されている理由や経緯については不明である。

2) 高松家と八橋人形

ここで高松家と八橋人形との関わりについて整理したい。

井上房子は、文政・天保年間に八橋の和助、金山良寛、吉右衛門らが携わった人形制作が何らかの理由で再度途絶し、嘉永年間に桂田清左衛門、持田宇三郎らが再び復活させたとする^(注9)。さらに宮川尚久は、持田宇三郎の子で、それぞれ分家した高橋(高松の誤りか?)清右衛門、遠藤小十郎が八橋人形のもとを築いたと述べている^(注10)。

高松清右衛門、遠藤小十郎が、昭和期まで八橋人形を制作していた高松家、遠藤家の初代であり、高松家と遠藤家は持田宇三郎を通して関わりがあるように思われる。ただ、武藤鉄城が高松家の人から聞き取った内容によると、高松家が懇意にしていた名人の人形師が北海道に渡ることになり、清右衛門がその名人から人形型を譲り受けたことが、高松家で八橋人形を制作するきっかけであるという^(注11)。

高松家ならびに遠藤家の八橋人形の工人は次のとおりである。

高松家

初代 高松清右衛門

－2代目 ミヨ(極の妻)

極(清右衛門の養子)

－3代目 ミツ －4代目 茂子

遠藤家

初代 遠藤小十郎 －鐵藏(小十郎の子?)

高松家では、清右衛門を初代としているが、師匠の代を入れると、もう3代前までさかのぼるというから^(注12)、人形制作は江戸時代後期から行

われていたと思われる。

なお、最後まで人形を制作していた道川家は、明治時代のはじめ、道川家に婿入りした久吉なる人物が、日吉八幡神社の宮司であった大沼氏より人形型をもらい受けたことから、人形制作をはじめたといわれている^(注13)。

3. 高松家の八橋人形型

1) 人形型の概要

このような文献資料から、高松家では毘沙門人形と呼ばれた金山家の人形型をはじめ、比較的古い人形型が残されていることが推測される。

高松家の人形型は、最盛期には500種類位あったとされるが、火災や家の改築で破損したり、廃棄したものもあることから、現在は120～130種程残されているとのことであった^(注14)。

八橋人形は、原型から表面と裏面の人形型をつくり、それに粘土を押し込んで表と裏とを合わせ、人形を作る。それを天日で乾燥させた後に窯で焼き、彩色するという工法をとる^(注15)。

『広益国産考』では、すでにある土人形を原型として型を起こすことを推奨しており、伏見人形は原型を作る職人(原型師)と原型から型取りを行う職人(型師)とで分業していたという^(注16)。高松家では、原型から人形を作ることもあれば、他の人形から型を取ったりしたこともあったという^(注17)。しかしながら、現在、高松家には原型はほとんど残されていないため、今回は人形型に限定して調査を行った。

人形型は表面、裏面とで一対とされるが、表面のみ、裏面のみという型も数多くあった。裏面のみからは人形の種類を判別しづらいものもあり、人形の名称については、今後変更することもあることを申しあげておく。

2) 点数および形状について

今回、高松家の人形型は大幅に破損しているものをのぞき、307件確認できた。その中には人形の一部、部品の一部と思われるものなどが含まれている。種類別に分類すれば130種類前後の人形型が確認できた。

八橋人形は、伝承では伏見人形の人形師が伝えたとされているが、伏見人形は人形型にも底部が作られているのに対し、八橋人形の人形型には底部がない。また、高さ20cm以上の大型の人形になると、花巻人形に見られるような、胴体に頭部をはめこむ形式をとっている。このことから網伸也は、八橋人形は伏見人形の工法を受けついでいるものの、伏見から直接伝わったものではなく、東北地方で独自に展開した土人形であると指摘している^(注18)。これらの点について、高松家の人形型をみると、高松家の人形型にはすべて底部がなく、高松家で保管していた金山家の人形型にも底部は確認されなかった。また、胴体のみ、頭部のみという型も数多く見られた。従って、八橋人形は、毘沙門人形と呼ばれていた頃から、伏見人形の型とは異なる型をしていたといえる。

人形型307件のうち、多くが土型であるが、47件は両面とも石膏型であった(表1参照 今後示す番号は、表1の資料番号をもとにする)。石膏型は土型より後に作られたもので、土型より軽く、詰めた粘土がぬけやすいという利点があるが、摩耗しやすく、土型より壊れやすい。人形型の中には、片面が土型、もう片面が石膏型というものが3件、片方のみ残されている石膏型は16件あった。恐らく土型が破損したため、石膏で型を補完したのであろう。

大きさについては、幅6～7cm前後、高さ7cm程度の小型のものから、幅40～50cm前後、高さ20cm～25cmの大型のものまでと幅広い。中には胴体部分のみで幅50cm、高さ23cm、重さも片面だけで5kgを超えるものがあったが、高さ35cmを超える型は確認されなかった。何らかの理由で高さに制限があり、それ以上の大きさの人形を作る場合には、別に作った頭部と胴体を取り付けることになったのだろう。

3) 種類別にみる人形型

ここで、307件の人形型を種類別に整理してみたい。

型の中にはかなり摩耗しているものが見られたものの、天神およびその隨身と思われる人形が多く確認できた。今回は、①天神人形・雛人形に関

わる型、②縁起物に関わる型、③世相・風俗に関わる型とに分類し、おおよその傾向についてみていきたい^(注19)。

①天神人形・雛人形に関わる型

当館では高松ミツと茂子の制作した天神人形ならびに雛人形を収蔵している。高松ミツおよび茂子の天神はいずれも髭をたくわえており、右手に笏を持っている形で(写真1・2)、男雛は、高松ミツ、茂子制作のいずれも両手で笏を持っている(写真3・4)。

笏を持つ人形は、天神もしくは男雛に限定される。今回は笏を持つ人形型について整理してみた。なお、大型の人形になると、笏は厚紙もしくは金属で別に作られることが多いため、手の組み方から笏の持ち方を判断した。

高松家所蔵の人形型では、笏を持つ像は、頭部と胴体が一体になった全身像(天神もしくは男雛)のものと、胴体部分のみのもので、牛乗り天神から確認できる。牛乗り天神は6件全てが右手に笏を持っており、全身像の人形型は、11件中9件が右手に笏を、2件が両手で笏を持っていた(写真5)。両手で笏を持つ人形のうち、1件は顔立ちから男雛の可能性も考えられる。数から判断すると、全身像ならびに牛乗り天神では、右手に笏を持つ姿が主流といえる。

胴体部分のみの人形型では、右手に笏をもつ型が5件、両手で笏を持つ型が4件と、ほぼ同数であった。胴体のみでは、梅鉢紋がついているなど、なんらかの特徴があれば天神像と区別がつくが、それ以外では天神と男雛とを区別することは難しい。当館所蔵の人形から考えれば、両手で笏を持つ胴体は男雛である可能性が高いが、道川家の天神は、両手で笏を持つ形があるため、今後注意して検討する必要がある。

頭部のみの人形型について、男性と思われる頭部が39件(うち石膏型は11件)、女性と思われる頭部が11件(うち石膏型は2件)確認された。女性と思われる頭部は、全て冠のようなものをかぶっており、おすべらかしのような髪型をしていることから、女雛と思われる。男性と思われる頭部は、鉢巻き姿の頭部2体をのぞいて、ほとんど

が烏帽子もしくは巻えいのようなものをかぶっており、天神もしくは天神隨身、もしくは男雛と思われる。このことから、頭部と胴体とを別に制作する大型の人形は、多くの場合、天神人形ならびに雛人形であるといえる。

五人囃子と三人官女の全身像の人形型も多く見られた。このうち、1923年（大正12）の銘のある五人囃子が5件あり、うち1件はアコーディオンを持っていた（写真6）。

アコーディオンを持つ五人囃子は、中山人形でも見ることができ、八橋人形でも、大正時代からアコーディオンの五人囃子が作られていたことが確認できた。三人官女は土型と石膏型がほぼ同数あり、長柄鉾子を右側と左側に持つ官女、三宝を持つ官女は、ほぼ同数残されていた。

②縁起物に関わる型

縁起物の人形型は、七福神に関するものが多く、中でも恵比須と大黒の人形型が多く見られた。大黒は右手に小槌を持ち、俵の上に座っている姿がほとんどだが（写真7）、舞を舞うような姿をしたものや、鼠大黒も見られた。恵比須は右手もしくは左手に魚を抱えているものが多かったが、全体像では大黒とは異なり、さまざまな形状が見られた（写真8）。七福神の人形はほかに、恵比須大黒が一对になった型、布袋や寿老人の型があった。全体的には恵比須大黒の人形型が多く、それだけ需要があったのだろう。宝船に乗る七福神の型は幅20cm程度、高さ25cmを超えており、天神や雛人形に次いで大型のものであった。

そのほか、高砂の翁と媼の型が11件あった。当館所蔵の高松家の高砂は、翁が亀、媼が鶴を持っている（写真9）。高砂の翁と媼は熊手と箒を持つものが多いが、高松家の人形型のうち、翁は5件中3件が亀持ち、媼は6件中4件が鶴持ちであった（写真10・11）。熊手と箒を持つと思われる高砂の型は2件ずつあるが、いずれも「金山」「遠藤」の銘があり、高松家の型ではなかった。このことについては、後でも触れたい。

縁起物としては、他に鯛持ちや俵鼠、俵牛などがある。このほか、福助の人形型が3件あり、いずれも幅・高さ共、20cm前後の大型のもので、「口

上福助」の姿をしている（写真12）。

また、縁起物と言うことは出来ないが、地蔵の型が5件あった。地蔵は子供を供養するために求められたといい、現在でも秋田市や男鹿南秋地域周辺の位牌堂で八橋人形の地蔵が数多く見られる（写真13）。

③世相・風俗に関わる型

木崎和広は、八橋人形について、天神やひな人形のほか、「花魁」、「えじこ」などが人気があったと述べている。鳩笛は、遊び道具としてだけでなく、食べ物がつかえた時に、ホーホーと鳴かせると治るといふ呪具としても珍重された。また、秋田市内の鹿島祭りで川に流す武者人形の首部分も八橋で作られていたという^{（注20）}。

高松家の人形型では、数はそれほど多くないものの、時代風俗を反映した男性や女性の型が見られた。他に「力士」や「おかつぱの少女」、「野球少年」の人形型も確認できた。なお、当館に高松家の人形型と良く似た「野球少年」の土人形があるが、底部の形状や、顔の描き方などを見ると八橋人形とは言いがたく、これが八橋で作られたものかどうかは今後検討したい（写真14）。

また、桃太郎や浦島太郎など、昔話に関係する人形型があり、いずれも土型であった。

動物に関する型は比較的多く残されていた。さきほどの鳩笛の他に、鶏や犬、猫、ウサギや俵鼠などが見られる。動物の中で特に多かったのは犬で、「犬のり」等含めると、10件確認された。しかし、そのうち半数の5件は石膏型で、比較的新しいものであった。1957年の秋田魁新報には、武埴三山が忠犬ハチ公の像を制作した安藤照に八橋人形の「犬」を送ったという記述があり^{（注21）}、「八橋人形といえば天神や狛犬などの他に『犬』や『鳩』といった新聞記事もあることから、人気のある題材だったのであろう（写真15）。

4）紀年銘のある人形型

ここまで、人形型全体の概要について述べてきた。次に紀年銘のある人形型についてみていきたい。

人形型の中には、型の表面に年号や制作者名な

どが刻まれているものがある。このような、年代などを明らかにする文言のはいったものを紀年銘という。

高松家の人形型では、1887年（明治20）（写真16）から1952年（昭和27）までの年号が確認できた。前年の1886年には秋田市街で大火災があり（いわゆる俵屋火事）、八橋人形の資料の大半が焼失したというから、それ以前の人形型が火災によって失われた可能性がある。制作月は、1件のみ「閏十月」のものがあったが、4月から9月（「旧暦」と記されたものは4月から8月）が多い。人形の型取りや焼成は新暦の7月から8月に行われ、絵付けは2月下旬から3月にかけて行ったという^{（注22）}。こうしたことから、春先から夏頃にかけて人形型が制作されたと考えられる。

①「金山」銘のある人形型

次に、制作者別に人形型を整理していきたい。

現在の八橋人形は金山良寛なる人物が制作した毘沙門人形と深く関わりを持つことを述べたが、高松家では現在、「金山」銘の人形型を22件保管している。

型の表面には「金山」「可奈や万」など記されているが、「凹」印が押されているものが多い（写真17・18・19）。いずれも制作年代は記されておらず、全て土型で、高さ20cm程度のもものがほとんどである。また、人形の継ぎ目を示すため、型の合わせ目に線を刻んでいることが多い。また、他の人形型の厚みが約1cm程度であるのに対し、金山銘の型は、2cmほどあって、厚みがある。

型の種類は、天神人形や七福神のほか、「子供を抱く女性」や「猫」、「牛乗り童子」などであった。「金山」銘の人形型の特徴として、高砂の翁と媪は鶴亀ではなく、熊手と箒を持っていること（写真20・21）、狛犬の耳が立っており、一見すると角が3本のように見えることなどが挙げられる（写真22）。

②「遠藤」銘のある人形型

遠藤家は、高松家と同様、持田宇三郎の分家であるという説に従うと、高松家と関わりを持つこ

とになる。遠藤家が廃業した際、高松家で人形型をゆずり受けたといい、今回、遠藤家の型が8件確認できた（写真23・24）。制作年は1923年（大正12）のものが一番古く、1950年代が多い。遠藤家は1960年頃に廃業したというから、廃業前に作られた人形型が高松家に残されていることになる。

男性の頭部や女性の頭部がほとんどであるが、遠藤家の男性の頭部は、全て烏帽子をつけ、髭がない。いずれも微笑しているように見え、柔和な顔立ちをしている（写真25・26）。

遠藤家の高砂も、金山家と同様、鶴亀を持たず、熊手と箒を持った型と思われる（写真27・28）。金山家の高砂は、高松家のように胸広で胴体が大きく作られているが、遠藤家の高砂は全体的に細身で着物の線などが細かく刻まれている。

「遠藤」銘の中には、「遠藤鐵藏」、「遠藤ウタ」という名前があった。遠藤鐵藏は人形の制作者として文献から確認され、ウタは鐵藏の妻であることは分かったが、ウタの名前は文献では確認できなかった。ウタの型には「昭和廿六年九月」と年号があり、高松忠充氏の話では、「遠藤家は、最後までおばあさんが人形作りをしていた」ということであった。恐らくウタというのはこのおばあさんのことであろう。（写真29）。また、資料番号67～69の五人囃子に「うた」という印が押されていることと、資料番号1の「大正一二、六」の筆跡と似ていることから、これらの五人囃子は遠藤ウタが制作した人形型である可能性が考えられる（写真30・31・32・33）。

③「高松」銘のある人形型

「高松」銘のある人形型は23件で、うち18件が「高松」のみ、うち5件が「高松ミツ」と記されていた。ただ、両者の筆跡はよく似ているため、名字のみのものも、高松ミツ制作の可能性がある。高松ミツは1878年（明治11）の生まれで、10歳から人形制作に携わったため^{（注23）}、ミツが人形制作を行っていた時期と、現在高松家に残されている、銘の入った人形型との年代はほぼ重なる。

また、「八橋 高松」と書かれたものが2件あつ

た(写真34)。残念ながら年号は確認されないが、この人形型は、毘沙門人形にかわって八橋人形という名称が一般的になった頃に作られたと考えられる。

年号のある「高松」銘の人形型の中には、「明治四十二年(1909)」の銘の入った「馬乗鎮台」があり(写真35・36)、日露戦争後の世相を反映して作られたものだろう。その他、大正時代前後の人形型には、「犬のり」や「日本髪的女性」「振り袖の女性」など、節句や縁起物以外の人形型が見られるため、この頃は、新しい人形型を生み出そうとしていたのであろうか(写真37・38)。

④その他の人形型

上記の他に、制作者の分かる人形型が2件あり、それぞれ「大沼」、「長谷川清助」と銘があった。「大沼」銘の人形型は鯛抱き恵比須で、布で隠れている部分があり、判別できない文字があったが、「明治三十」と読むことができた。「大沼」姓は、道川家に人形型を譲った日吉八幡神社宮司の関係者と思われる。高松家の人形型ではこの1体しか確認できなかったものの、この人形型は裏面に複数の割れがあって、割れた部分が布で丁寧に補修されており、大切に保管されてきたことが分かる(写真39・40)。

「長谷川清助」は犬型の裏面にあった銘である(写真41)。片面しかなく、年代も書かれていない。この人物と八橋人形との関わりについては詳細な情報がないものの、八橋人形を制作していた昭和以前に廃業した、長谷川家のものではないかと御指摘いただいた(注24)。長谷川清助なる人物ならばに長谷川家については、今後調査を継続したい。

おわりに

高松家の人形型について、形状と紀年銘から分類を行った。高松家の人形型は、天神人形など子供の節句にかかわる型が多く、次いで七福神など縁起物の人形型が多いことが分かった。また、年号の書かれた人形型は、1887年から1950年代まで散見されること、高松家の他、金山家、遠藤家などの人形型が保管されていることが分かった。

金山家の人形型には年代が記されていないが、遠藤家のものは、遠藤家が廃業する少し前の1950年代に作られた型が多く、「遠藤ウタ」という人物が確認できた。「遠藤ウタ」や「長谷川清助」なる人物については、今後も調べていきたい。それと同時に、八橋人形の制作者についても整理する必要があると思われる。

今回は高松家所蔵の人形型について概要を述べたが、推測の部分が多く、現存する人形や文献資料から、より詳細な分析が必要であることが分かった。今後は完成品の八橋人形と比較しながら、高松家の人形型の特徴について、継続して調査をすすめていきたい。

謝辞

調査にあたり、高松忠充氏には人形型を貸与いただいたり、高松家について御教示いただいた。秋田県民藝協会の三浦正宏氏には、八橋人形の文献の提供や、人形の制作者について御教示をいただいた。この場を借りて深く御礼申し上げます。

注

- 1) 深澤多市 1927 「産業視察報告書」
- 2) 秋田魁新報 1958年(昭和33)9月13日 夕刊3面
- 3) 秋田県 1962 『秋田県史 民俗・工芸編』408頁
- 4) 高橋正 1999 「八橋人形の歴史と信仰」『秋田県立博物館研究報告』24号 53頁～60頁
- 5) 注1
- 6) 井上房子 1961 「秋田の八幡と中山の土人形」『竹とんぼ』45号 日本郷土玩具の会 7頁 なお、秋田魁新報 1913年(大正2)12月19日 朝刊3面にも同様の内容が書かれている。
- 7) 武藤鉄城 1933(1977) 「八橋人形」『旅と伝説』70号(復刻版第12巻)三元社(岩崎美術社)46頁～47頁。
- 8) 注3 409頁
- 9) 井上(注6)7頁
- 10) 宮川尚久 1995 「八橋人形」『日本の土人形図譜』第6号 8頁～9頁
- 11) 注7 48頁

- 12) 秋田魁新報 1942年(昭和17)4月27日 朝刊2面 高松ミツ氏談。高松忠充氏の御教示による。高松家の人形制作は代々女系でつづいているという。
- 13) 三浦正宏 2007「八橋人形」『お宝発見ハンドブック 工芸技術編』秋田県 165頁
- 14) 秋吉元 2008「秋田地方の土人形」『玩具写絵・土人形・東北編5』なお、秋田魁新報にも、「家を改築した際にかかなりの種類を整理した」という高松茂子氏の話が掲載されている(1975年(昭和50)7月30日 夕刊4面)
- 15) 注13 167頁～168頁
- 16) 網伸也 2015「東北地方の土人形の系譜と伝承」『民俗文化』27号 近畿大学民俗学研究所紀要 85頁
- 17) 高松忠充氏の談による。
- 18) 注16 87頁～88頁
- 19) 人形型は完成品のものとは左右反転になるため、今後文中で左右を示す場合は、完成品をもとに記述する。
- 20) 秋田魁新報 1983年(昭和58)3月2日 夕刊6面。なお、伏見人形の鳩笛も呪具として使用されており(奥村寛純編 1976『伏見人形の原型 6代目 丹嘉』199頁)、他地域の土人形でも同様の伝承が散見される。しかしながら三浦正宏は鳩笛の呪術的な意味は八橋では伝承されていないと指摘しており(注13 171頁)今後調査を継続する必要がある。
- 21) 秋田魁新報 1957年(昭和32)6月21日 夕刊4面
- 22) 秋田魁新報 1958年(昭和33)9月13日 夕刊3面 秋田魁新報 1980(昭和55)年7月6日 朝刊9面
- 23) 高松忠充氏の御教示による。高松家には1953年(昭和28)頃の新聞スクラップが残されており(新聞名不明)、高松ミツの談として、ミツが10歳からの人形制作に携わったこと、1886年の大火災で八橋人形に関する資料の大半を失ったことなどが記されている。
- 24) 佐竹史料館 榎良昭氏の御教示による。



写真1 高松ミツ作天神



写真2 高松茂子作天神



写真3 高松ミツ作男雛



写真4 高松茂子作男雛



写真5 両手で笏を持つ男性全身 (207 表)



写真6 五人囃子 (アコーディオン) (68 表)



写真7 大黒 (09 表)



写真8 恵比須 (101 表)



写真9 高砂 翁・媼 (コ184)



写真10左 高砂翁 (187表)
写真11右 高砂媼 (185表)



写真12 福助 (281表)



写真13左 地藏 (154表)
右 地藏 (当館蔵)



写真14左 野球少年 (303表)
右 野球少年 (当館蔵)



写真15 犬 (77表)

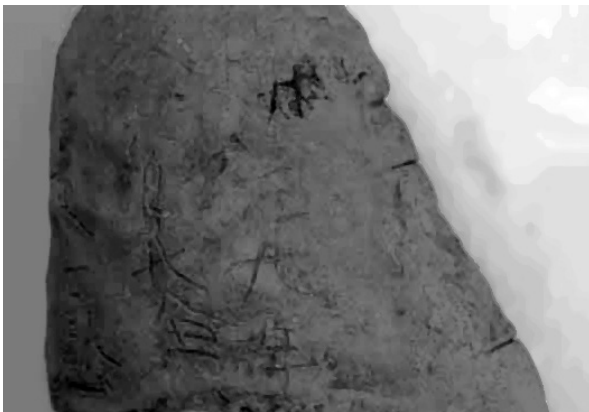


写真16 明治廿年の銘 (31裏)



写真17 「可奈や万」印 (11表)



写真 18 左 金山印 (16 裏)
写真 19 右 金山 (13 裏)

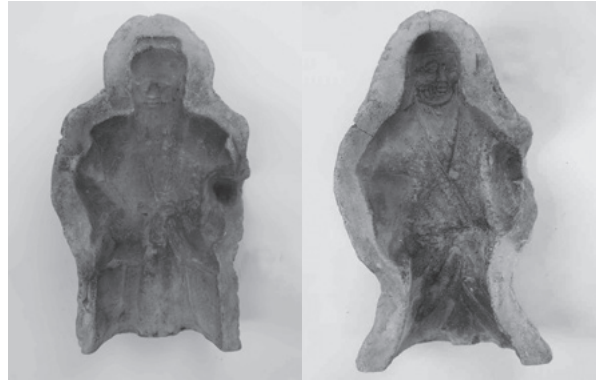


写真 20 左 金山家高砂翁 (19 表)
写真 21 右 金山家高砂媼 (18 表)



写真 22 狛犬 (15 表)



写真 23 左 遠藤銘 (25 裏)
写真 24 右 遠藤鐵藏の印 (30 裏)



写真 25 左 遠藤家男性頭部 (05 表)
写真 26 右 遠藤家男性頭部 (05 裏)



写真 27 左 遠藤家高砂翁 (01 表)
写真 28 右 遠藤家高砂媼 (02 表)



写真 29 遠藤ウタの銘 (07 裏)

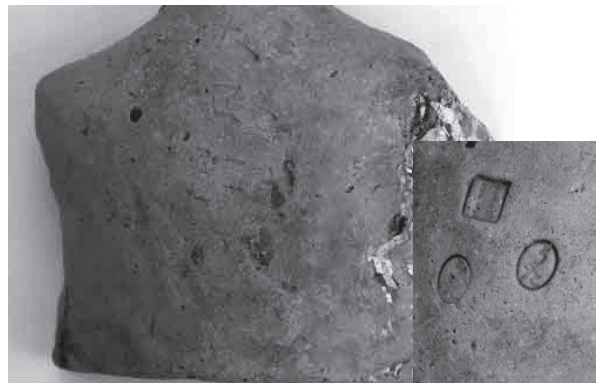


写真 30 大正一二・八の銘 (30 裏)
写真 31 「うた」の印 (30 表)

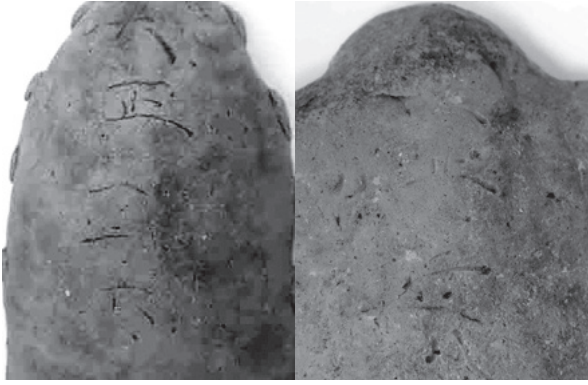


写真 32 左 遠藤家の年号 (01 裏)
写真 33 右 「うた」印のある型の年号 (66 裏)



写真 34 「八橋 高松」銘 (19 表)



写真 35 馬乗鎮台 (35 表)



写真 36 馬乗鎮台 (35 裏)



写真 37 左 日本髪的女性 (49 表)
写真 38 右 日本髪的女性 (49 裏)



写真 39 大沼家鯛抱き恵比須 (55 表)

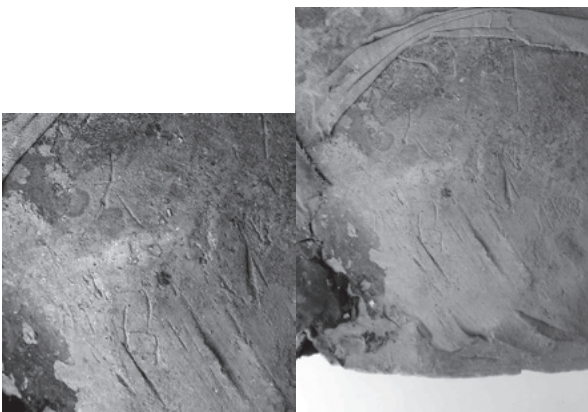


写真 40 大沼の銘 (55 裏)



写真 41 「長谷川清助」の銘 (54 裏)

表1 高松家所蔵の人形型一覧

金山家の銘のある人形型

資料 番号	年号 (西暦)	形状	人形型形状	寸法(外径)			寸法(内径)			重さ	紀年銘	備 考 ※完成型をもとに 左右などを記述
				最大 奥行	最大 幅	最大 高	最大 奥行	最大 幅	最大 高			
01裏		土型	牛乗り天神後ろ姿全身	3.8	13.2	11.8	2.6	11.1	10.8	278	「カナヤマ」	
02表		土型	牛乗り童子	3.3	13.7	12.4	3.1	11.4	11.2	338	「金山」	
02裏		土型	牛乗り童子	5.2	14.1	12.4	3.1	11.5	11.2	349	「(7の中に山)」	
03表		土型	甕と男性 (司馬温公甕割りか?)	9.6	22.3	20.6	2.8	11.8	20	1350	「可奈や万」	
03裏		土型	甕と男性 (司馬温公甕割りか?)	11.2	17	18	8.6	18.2	18	1505	「金山」	上の部分カケ
04表		土型	子供を抱く女性	5.2	11.5	20.2	3.1	8.9	18.8	554		
04裏		土型	子供を抱く女性	5.4	11.9	20.2	4.3	8.7	18.8	578	「かなやま」	
05表		土型	子供を抱く女性	4.5	10.5	20.4	2.8	8.3	19.6	533		ワレ部分ガムテープで補修
05裏		土型	子供を抱く女性	4.8	10.8	19.4	3.8	8.4	18.6	513	「金山」	
06表		土型	狛犬	5.3	11.3	14	3	8.2	12.8	576		角なし 台つき 向かって右側に尾
06裏		土型	狛犬	4.6	11.2	14.4	2	7.9	13	524	「面」	
07表		土型	狛犬	4.3	11.3	14.6	2.8	7.9	13.8	548		耳立ち角1本 台つき 向かって左側に尾
07裏		土型	狛犬	4.3	11.1	15	2.1	8.4	13.8	573	「面」	
08表		土型	烏帽子をつけた人物?	6.8	15.5	約26.5	4	11.3	約25.7	1213	「面」×4	ワレ
08裏		土型	烏帽子をつけた人物?	5.7	16.4	25.8	3.8	11.2	24.6	1134	「面」×3	
09表		土型	大黒	7	17.8	17.4	4.8	12.8	15.8	1082	「面」「金山」	小槌持ち 俵乗り
09裏		土型	大黒	10.1	17.6	17.4	6.1	13.2	15.8		「面」	
10表		土型	高砂 媼	6.6	12.5	21	3.9	8.5	19.8	656	「面」×4	持ち物なし
10裏		土型	高砂 媼	6.8	12.1	21	4.6	8.8	20	751	「面」×3	
11表		土型	高砂翁	6.3	14.5	23	3.8	11.5	21.8	905	「面」×3	持ち物なし
11裏		土型	高砂翁	7	14.5	23	6.4	14.5	21.6	905	「面」×4	
12表		土型	男性(笏持ち)全身	6.1	19	21.2	4.2	15.6	20	1047	「面」×6	右手に笏持ち 烏帽子あり髭なし
12裏		土型	男性(笏持ち)全身	5.9	19	21.2	4	15.5	20	927	「面」×2	
13表		土型	男性全身(七福神か?)	4.6	12.7	21.2	3.1	10.1	20.2	546		
13裏		土型	男性全身(七福神か?)	6.8	12.5	21.4	4.6	7.6	20.2	590	「面」	
14表		土型	男性(笏持ち)胴体	3.5	8.9	6	2	7.2	5.4	174	「面」	上部カケ 右手に笏持ち
14裏		土型	男性(笏持ち)胴体	3.6	8.6	9	1.6	7.2	7.8	183	「金山」	
15裏		土型	猫	7.1	17.7	14.8	3.5	14.2	13.4	776	「上」「面」×3	
16表		土型	猫	3.7	8.9	8.2	2.9	7.1	8.5	152	「上山」	
16裏		土型	猫	1.1	8.4	8.5	1.1	7.1	8	133	「金」	
17表		土型	鳩	6.4	18.6	15.4	4.3	16.7	13.8	662	「面」×2	
17裏		土型	鳩	5.8	18.7	15.2	4.1	17.2	14	644	「面」×2	
18裏		土型	福助か?	3.5	8.5	9	2.1	6.4	8	150	「面」×2	
19表		土型	布袋	4.8	15.8	13.8	2.3	13.1	13	603	「面」×3	
19裏		土型	布袋	8.5	16	13.6	4.8	13.1	12.4	711	「面」×3	
20裏		土型	女雛か?	6	25.1	18.8	4	23.2	17.4	743	「面」	

資料 番号	年号 (西暦)	形状	人形型形状	寸法(外径)			寸法(内径)			重さ	紀年銘	備 考 ※完成型をもとに 左右などを記述
				最大 奥行	最大 幅	最大 高	最大 奥行	最大 幅	最大 高			
21表		土型	袴の子供?	3.6	10.8	16.8	2.9	8.6	15.6	260	「面」「金山」	
21裏		土型	桃割れの女性か?	4.5	10.5	16.2	2.8	8.4	15.8	293	「面」	
22表		土型	座る桃割れの女性か?	5	12.2	10.6	3.3	9.9	9.4	215	「上」「面」	
22裏		土型	座る桃割れの女性か?	4.3	11	10.4	2.5	9.5	9.4	213	「面」	

遠藤家の銘のある人形型

資料 番号	年号 (西暦)	形状	人形型形状	寸法(外径)			寸法(内径)			重さ	紀年銘	備 考 ※完成型をもとに 左右などを記述
				最大 奥行	最大 幅	最大 高	最大 奥行	最大 幅	最大 高			
23表	1923	土型	高砂 翁	4.8	11	17.2	3	7.7	17	579	「遠藤製造」	持ち物なし
23裏	1923	土型	高砂 翁	4.1	10.7	17.9	3	7.6	16.9	546	「大正一二、六」	
24表	1923	土型	高砂 媼	4.2	9	17.6	2.4	5.9	16.4	447	「大正拾貳年六月廿日」?	持ち物なし
24裏	1923	土型	高砂 媼	7	10.3	17	5.5	7.1	16.2	466	「遠藤」?	
25表	1933	土型	着物の裾を持つ坊主?	4.3	10.3	17	2.8	7.6	15.6	522		
25裏	1933	土型	着物の裾を持つ坊主?	7.4	10.3	17	5.3	7.6	15.8	608	「昭和八ネン作 遠藤」	
26表	1951	土型	男性頭部	6.3	9.5	15.8	4.4	7.2	15	517		烏帽子あり髭なし
26裏	1951	土型	男性頭部	4.8	9.3	15.6	3.2	7.3	14.6	371	「昭和二十六年九月 遠藤」	
27表	1952	土型	男性頭部	5.9	9	15.4	4.1	7.2	14.4	391		烏帽子あり髭なし
27裏	1952	土型	男性頭部	5	9.2	15.2	3.8	7.4	14.6	318	「昭和廿七年八月廿日 遠藤」	
28表	1954	土型	三人官女	7.6	13.2	26.6	5.3	9.8	25.6	1073		銚子が左
28裏	1954	土型	三人官女	8.5	13.6	27	7.4	10.2	25.8	1181	「昭和廿九年八月遠藤 作」	
29表	1951	土型	女性頭部	4.3	9.5	10.4	3.2	7.3	9.2	326		女雛か?
29裏	1951	土型	女性頭部	5	9.6	10.4	3.4	7.3	9.2	307	「昭和廿六年九月 遠藤ウタ作」	
30表		土型	男性頭部	6.1	9.2	16	3.6	5.9	14.4	482	「遠藤鐵■」の刻印 「高松」のシール	烏帽子あり髭なし
30裏		土型	男性頭部	5	9.4	16.2	3	6.4	14.4	422	「遠藤鐵蔵」	

高松家の銘のある人形型

資料 番号	年号 (西暦)	形状	人形型形状	寸法(外径)			寸法(内径)			重さ	紀年銘	備 考 ※完成型をもとに 左右などを記述
				最大 奥行	最大 幅	最大 高	最大 奥行	最大 幅	最大 高			
31裏	1887	土型	犬	5.3	13.6	11.4	3.4	10.5	10.4	412	「明治廿年人? 八月 廿八日■■■高松」	
32表	1898	土型	男性(笄なし) 胴体	6	22.2	18.8	3.5	20	17.2	1171		ワレ部分布で補修 天神隨身か?
32裏	1898	土型	男性(笄なし) 胴体	6.8	21.9	20.2	5.2	19.5	19	1096	「明治三十一年旧八月 四 深井氏 高松作」	
33表	1900	土型	花魁	4.8	16.5	28	3.2	13	27.4	1274		
33裏	1900	土型	花魁	6.9	20	28	3.8	18.5	27	1646	「明治三十三年子五月 十一日拵之 高松氏」	
34表	1903	土型	飾り紐を持つ 振り袖の女性	4.4	11.6	15.2	3.1	9.5	14	336		
34裏	1903	土型	飾り紐を持つ 振り袖の女性	5	12	15	2.7	8.7	14	344	「明治三十六年卯年旧 五月六日拵之 高松」	

資料 番号	年号 (西暦)	形状	人形型形状	寸法 (外径)			寸法 (内径)			重さ	紀年銘	備 考 ※完成型をもとに 左右などを記述
				最大 奥行	最大 幅	最大 高	最大 奥行	最大 幅	最大 高			
35表	1909	土型	馬乗鎮台	3.5	14.3	16	2.3	10.8	14.6	441	「八橋 高松」	
35裏	1909	土型	馬乗鎮台	3.8	14	16	2.7	11	14.6	531	「明治四十二年己酉年 閏十月四日拵之」	
36表	1910	土型	男性 (笏持ち) 胴体	11.9	41	17.8	10.3	36	15.8	約 4000		両手で笏持ち
36裏	1910	土型	男性 (笏持ち) 胴体	14.6	43.5	18.4	9.2	36.2	16.6	約 4000	「明治四十三年七月廿 日拵之 高松」	
37表	1914	土型	犬のり	3.2	9.9	8.8	1.5	8.5	7.8	178	「寅年 高松」	
37裏	1914	土型	犬のり	3.2	9.7	8.8	1.9	8.1	8	156	「大正三年四?月十四 日拵之」	
38表	1917	土型	鶏	3.8	11.1	11.2	2	8	9.8	313	「丁巳年新六月廿九日 高松」	
38裏	1917	土型	鶏	4.3	12.1	11.2	2.3	7.9	9.2	407	「大正六年旧五月十一 日拵之」	
39表	1920	土型	子供か?	6.5	13.8	10.6	4.5	10.8	9.8	496		
39裏	1920	土型	子供か?	7.4	14	10.6	4.8	11	9.6	502	「大正九年旧四月十五 日 高松」	
40表		土型	岩?に乗る恵比須大黒	9	19.6	19	4.3	14.8	18	1343	「高松」	
40裏		土型	岩?に乗る恵比須大黒	7.1	19.8	19	4.3	14.8	17.8	1272	「高松」	
41裏		土型	狛犬	8.2	19.5	24.6	5.5	15	23.2	1387	「高松 八橋」	角1本 尻尾渦巻き模様
42表		土型	力士	5.4	14.5	14.4	3	11.2	12.4	612		
42裏		土型	力士	6	14.3	14.2	4.3	11.5	13	666	「十三日 高松」	
43表		土型	布袋か?	3.4	9.3	10.2	1.8	7.6	9.8	172	「八橋 高松」	
44表		土型	男性 (笏なし) 全身	6.9	20	21.8	4.4	17.5	20.6	1062		天神隨身か?
44裏		土型	男性 (笏なし) 全身	6.8	19.8	22	4.5	17	20.8	1001	「高松」のシール	
45表		土型	男性 (笏なし) 全身	6.1	19	22	4.5	17	21	1002	「高松」のシール	天神隨身か?
45裏		土型	男性 (笏なし) 全身	6	19.5	22	4.5	11	21	994		
46表		土型	男性 (笏持ち) 胴体	11.2	40.5	19.4	9.9	38	17.2	約 2500	「高松」のシール	右手に笏持ち
46裏		土型	男性 (笏持ち) 胴体	10.2	41	19.8	8.9	38.3	18.4	約 2000		
47表		石膏型	男性頭部	5	8.1	10.6	2.2	6.6	8.4	202	「高松」(墨書)	烏帽子なし髭不明 (女性か?)
47裏		石膏型	男性頭部	3.8	8	10	2.5	6.5	5.2	139		
48表	1900	土型	男性頭部	4.8	6.1	13.2	3.6	5.2	12.2	156		烏帽子あり髭なし (男雛か?)
48裏	1900	土型	男性頭部	2.5	5.9	12.6	1.8	4.7	11.8	124	「明治三十三年 丁■ ■廿■日拵之 高?」	

高松ミツの銘のある人形型

資料 番号	年号 (西暦)	形状	人形型形状	寸法 (外径)			寸法 (内径)			重さ	紀年銘	備 考 ※完成型をもとに 左右などを記述
				最大 奥行	最大 幅	最大 高	最大 奥行	最大 幅	最大 高			
49表	1920	土型	日本髪的女性	6.7	15	21.6	3.3	10.6	20	785		
49裏	1920	土型	日本髪的女性	8	15	21.6	4.4	10.7	20.6	1030	「大正九年旧六月 二十一日 高松ミツ」	
50表	1920	土型	子供か?	6.5	12.2	11	5	10.1	9.6	439		
50裏	1920	土型	子供か?	6.6	12.7	11	4.2	10.6	9.8	378	「大正九年旧三月二日 高松ミツ」	

資料番号	年号(西暦)	形状	人形型形状	寸法(外径)			寸法(内径)			重さ	紀年銘	備考 ※完成型をもとに 左右などを記述
				最大奥行	最大幅	最大高	最大奥行	最大幅	最大高			
51表		土型	福助	3.4	9.3	8.6	2.3	6.3	7.7	220	「高松ミツ」	
52表		土型	不明	4	11.1	6	1.6	8.1	4	220	「高松ミツ」	
52裏		土型	不明	3.6	10	5.4	1.3	6.8	4	169		
53表		土型	女雛胴体	12	35.5	18.8	10.5	31.8	17.2	3221		
53裏		土型	女雛胴体	9.5	35.7	19.6	5.8	31.5	17.8	2474	「高松ミツ」	ワレ部分布で補修

その他の銘のある人形型

資料番号	年号(西暦)	形状	人形型形状	寸法(外径)			寸法(内径)			重さ	紀年銘	備考 ※完成型をもとに 左右などを記述
				最大奥行	最大幅	最大高	最大奥行	最大幅	最大高			
54裏		土型	犬	5.6	17.6	15.4	4.2	13.7	14	543	「長谷川清助」	
55表	1900年代	土型	鯛抱き恵比須	9.2	20.7	29.4	3.6	16	28.4	1876		
55裏	1900年代	土型	鯛抱き恵比須	7.2	21.1	30.5	4.4	15.7	29.8	2118	「明治三十■■ 旧■■・・大沼」?	ワレひどい 布で補修

年号のみ銘のある人形型

資料番号	年号(西暦)	形状	人形型形状	寸法(外径)			寸法(内径)			重さ	紀年銘	備考 ※完成型をもとに 左右などを記述
				最大奥行	最大幅	最大高	最大奥行	最大幅	最大高			
56表	1903	石膏型	花魁?	4.5	9	14.6	2.2	6.5	13.4	285		
56裏	1903	土型	花魁?	4	9.4	14.4	2.5	6.8	13.4	229	「明治卅六年旧五月六日 拵之」	土型 布で補修
57表	1906	土型	大黒	9.4	23.8	26.6	3.8	17.6	24.8	2324		右手に小槌 俵乗り
57裏	1906	土型	大黒	11.9	25	27.2	7	16.6	25.2	2828	「明治卅九年丙午年 日 王? 拵之」	表面文字部分カケ
58表	1914	土型	稲荷	6	16	22.6	5	13.1	21.4	1092		
58裏	1914	土型	稲荷	6.8	16	22.8	4.8	13	21.2	1062	「大正三年八月三十一日」	
59裏	1914	土型	稲荷か?	8	14.4	21.2	5.5	12	20.8	980	「大正三年八月三十一日 拵之」	
60表	1915	土型	寿老人		6.7	19.5	4	14.3	30	1613		
60裏	1915	土型	寿老人	11.4	20.3	31	8.3	16.8	29.4	1848	「大正四年」	ガムテープで補修
61表	1915	土型	男性(笏なし)全身	3.6	7.8	9.4	2	5.8	8.8	136		天神隨身か?
61裏	1915	土型	男性(笏なし)全身	3.2	8	9.4	1.8	6.3	8.8	114	「大正四年五月」	
62表	1917	土型	鶏	4.4	10.9	7.8	1.8	7.4	6.6	214	「大正六年旧五月十一日」	
62裏	1917	土型	鶏	4.2	11.6	7.8	1.6	7.7	5.8	241	「丁巳新七月廿九日」	
63表	1917	土型	猫?	4.6	9	12.4	2.6	4.7	11.4	326	「新六月廿九日 丁巳」	
63裏	1917	土型	猫?	4.7	9	12.8	2.9	4.9	11.4	285	「大正六年旧五月十一日 拵之」	
64裏	1918	土型	袴の男性?	6.1	9.6	19.5	4.1	5.5	17.8	710	「大正七年旧四月八日 拵之」	
65表	1923	土型	五人囃子 謡	6	16	14.8	3.3	10.7	14.4	837	「□」「○の中に「うた」 の文字」	
65裏	1923	土型	五人囃子 謡	6.2	15	14.8	3.6	11.1	13.6	774	「大正一二、八」	

資料 番号	年号 (西暦)	形状	人形型形状	寸法 (外径)			寸法 (内径)			重さ	紀年銘	備 考 ※完成型をもとに 左右などを記述
				最大 奥行	最大 幅	最大 高	最大 奥行	最大 幅	最大 高			
66表	1923	土型	五人囃子 おおかわ	5.5	15.4	14.6	3	10.9	14.6	916	「□」「○の中に「うた」 の文字」	
66裏	1923	土型	五人囃子 おおかわ	5.6	14.5	14.8	4.3	10.8	13.8	777	「大正一二、八」	
67表	1923	土型	五人囃子 おおかわ	6	14	14.8	2.4	10.2	13.4	786	「□」 「○の中に「うた」の 文字」「○の中に不明 文字」	
67裏	1923	土型	五人囃子 おおかわ	5.8	15	15	4.3	10.5	13.4	528	「大正一二、八」	
68表	1923	土型	五人囃子 アコーディオン	5.5	15.5	14.8	2.7	10.6	13.6	847	「□」 「○の中に「うた」の 文字」	
68裏	1923	土型	五人囃子 アコーディオン	6.7	15.8	15	4.5	11.5	13.8	860	「大正一二、八」	
69表	1923	土型	五人囃子 小鼓	6	14	14.6	2.4	9.5	13.6	847	「○の中に「うた」の 文字」	
69裏	1923	土型	五人囃子 小鼓	7.4	13.3	14.6	5	9.6	13.4	887	「大正一二、八」	
70表	1925	土型	男性 (笏持ち) 胴体	7.5	22	14	4.2	19.6	12.6	1019		両手で笏持ち
70裏	1925	土型	男性 (笏持ち) 胴体	7.1	22.6	14	5	19.1	12.8	1085	「大正拾四年」	
71表	1947	土型	おかつぱの少女	4.1	8.1	13.6	2.1	5.9	13	296	「昭和二十二年九月 十五日」	
72表	1947	土型	羽織を着たちよんまげの 男性	5.5	9.6	15	2.6	5.2	13.6	591	「昭和二十二年九月 十五日」	

銘のない人形型

資料 番号	年号 (西暦)	形状	人形型形状	寸法 (外径)			寸法 (内径)			重さ	紀年銘	備 考 ※完成型をもとに 左右などを記述
				最大 奥行	最大 幅	最大 高	最大 奥行	最大 幅	最大 高			
73表		石膏型	犬	5	11.9	7.6	1.6	8.7	6	340	「犬 A2」(墨書)	
73裏		石膏型	犬	5.1	11.4	7.8	2.6	8.4	6.2	306	「犬 A2」(墨書)	
74表		石膏型	犬	4.8	11.1	7.8	1.7	8.4	6.2	307	「犬 A4」(墨書)	
74裏		石膏型	犬	4.8	10.9	7.4	2.3	8.3	6	281	「犬 A4」(墨書)	
75表		石膏型	犬	4.5	11.4	7.2	1.7	8.4	6	288	「犬 A3」(墨書)	
75裏		石膏型	犬	5.3	11.2	7.2	2.1	8.3	6.4	305	「犬 A3」(墨書)	
76表		土型	犬	5.7	21	15.8	3.9	18.5	14.6	1103		青い布にくるまれている
76裏		土型	犬	6.5	21.5	15.8	4	18.8	14.6	1063		
77表		土型	犬	3.3	9.4	7	2.1	8.1	6.2	176		
77裏		土型	犬	4	9.3	5.8	2.3	7	4.4	159		
78表		石膏型	犬のり	5.5	10.6	9.5	2.1	7.4	8.7	421	「No.1 犬のり？」 (墨書)	
78裏		石膏型	犬のり	5.2	10.5	9.6	2	7.1	8.7	377	「No.1 犬コ」(墨書)	
79表		石膏型	犬のり	5	10.6	9.4	1.8	7.2	8.2	360	「犬のり No.2」(墨書)	
79裏		石膏型	犬のり	6.5	10.5	9.2	2.5	7.2	7.8	416	「犬のり No.2」(墨書)	
80表		石膏型	ウサギ	6.1	16	7.6	3.1	11.1	6.5	394		
80裏		石膏型	ウサギ	5.4	15	7.4	2.8	8.5	6.7	344		
81表		土型	ウサギ	6.6	13.1	7.6	4.2	9	6.8	308		
82裏		土型	ウサギ	5.3	10.2	6.8	2.6	7.5	5.6	257		
83表		土型	牛か？	7.1	18	8.6	4.6	15.5	7	437		端の部分カケ
83裏		土型	牛か？	9.5	15.5	9.4	5.2	14.2	8.1	459		

資料 番号	年号 (西暦)	形状	人形型形状	寸法 (外径)			寸法 (内径)			重さ	紀年銘	備 考 ※完成型をもとに 左右などを記述
				最大 奥行	最大 幅	最大 高	最大 奥行	最大 幅	最大 高			
84表		土型	牛の一部	4.2	14.5	11.2	2.1	12.1	9.8	499		牛部分
85表		石膏型	牛乗り天神	3.8	14.7	13.8	1.8	11.1	13	313		右手に笏持ち 烏帽子あり髷なし
85裏		石膏型	牛乗り天神	4	13.1	13.4	3.1	11.2	12	187		ワレ多数
86表		石膏型	牛乗り天神	3.9	13.3	14	2.8	12.1	13.2	241		右手に笏持ち 烏帽子あり髷不明
86裏		石膏型	牛乗り天神	4.2	14.1	13.6	3.9	12.3	12.8	259		
87表		石膏型	牛乗り天神	4.1	16.8	16.8	2.6	13.3	15.2	544		右手に笏持ち 烏帽子あり髷なし
87裏		石膏型	牛乗り天神	5.9	16.6	17.3	4.7	13.3	15.3	704		
88表		土型	牛乗り天神	6.9	24.1	18.6	4.4	20.9	17.4	1072		右手に笏持ち 烏帽子あり髷なし
88裏		土型	牛乗り天神	11	24.8	18.6	7.8	21.2	17.4	1095		
89裏		土型	牛乗り天神後ろ姿	9.8	21.6	16.2	6.4	16.1	14.8	887		
90裏		土型	牛乗り天神後ろ姿全身	8	20.5	20.2	4.5	16.6	19.4	1211		端の部分カケ
91表		石膏型	牛乗り天神全身	4.5	18	16.6	1.9	14.6	15.8	611		右手に笏持ち 烏帽子あり髷なし
91裏		石膏型	牛乗り天神全身	6.1	18	16.6	4.1	14.5	15.8	654		
92表		土型	牛乗り天神全身	9.2	25.2	18.8	6.1	21	17.8	1309		右手に笏持ち 烏帽子あり髷なし
93表		土型	牛乗り天神胴体	12	39.7	21.2	7.5	35.5	19	約 4000		右手に笏持ち
93裏		土型	牛乗り天神胴体	12.1	35	21.8	7.6	29.5	20	約 3000		
94表		土型	馬乗鎮台	4.3	12.2	15	2.6	10.4	14	373		
94裏		石膏型	馬乗鎮台	2.9	11.5	15.8	1.9	10	14.6	249		
95表		土型	浦島太郎?	8	14.6	16.2	6.8	10.8	15.2	636		
96表		土型	エヅメの子	8	9.4	11.8	4.5	8	10	418		
96裏		土型	エヅメの子	5	10	11.6	4.2	8	10	282		
97表		土型	エヅメの子	4.6	8.1	8.2	3.2	6.1	7.4	183		
97裏		土型	エヅメの子	4.1	7.5	8.2	2.3	5.7	7.4	139		
98表		石膏型	エヅメの子か?	5.1	8	9.8	3.5	6	8.6	177		
98裏		石膏型	エヅメの子か?	4.3	8.5	9.2	2.9	5.9	8.2	155		
99表		土型	恵比須	6.2	11	16	4	8.3	15	481		左手に魚
99裏		土型	恵比須	5.6	11	16	3.4	8.2	14.6	452		
100表		土型	恵比須	4	12.7	17.2	4	10.7	17.8	653		右手に魚
100裏		土型	恵比須	10.3	13.5	19.2	7.1	11	17.6	970		
101表		土型	恵比須	7	22.8	23.4	4.2	19	22	1531		右手を上げ、左手に魚
101裏		土型	恵比須	9.1	22.7	23.4	5.8	18.7	22	1955		
102表		土型	恵比須	5.7	10.2	16.4	1.8	6.5	15.2	1072		右手に魚
102裏		土型	恵比須	6	10	16.2	2.7	6.7	14.2	1020		
103表		土型	烏帽子をつけた子か?	6.9	13.8	17.8	4.9	13.1	17	840		
103裏		土型	烏帽子をつけた子か?	8.7	13.8	18.4	6.5	13.1	17.4	874		
104表		土型	花魁	5.7	18	25.4	3.7	16	23.6	819		
105表		土型	花魁?	7.7	17	23.6	3.2	13.5	22.4	1016		

資料 番号	年号 (西暦)	形状	人形型形状	寸法 (外径)			寸法 (内径)			重さ	紀年銘	備 考 ※完成型をもとに 左右などを記述
				最大 奥行	最大 幅	最大 高	最大 奥行	最大 幅	最大 高			
106表		土型	扇持ち全身(女雛?)	5.7	17.8	17.4	2	15.5	16	754		
106裏		土型	扇持ち全身(女雛?)	6.4	17.8	17.2	4.6	15	16.4	871		
107裏		石膏型	男の子か?	2.6	4.8	11.2	1.8	2.9	10.8	101		
108表		土型	飾り紐を持つ振り袖の女性	8	22	30	4.1	17.3	29.2	1876		
108裏		土型	飾り紐を持つ振り袖の女性	10.6	23.5	31.4	6.2	16.6	29.2	2250		
109表		土型	子供を抱く女性	3.8	7.1	13	2.1	5.5	12.4	243		
109裏		土型	子供を抱く女性	3.4	7.2	13.4	2	5.6	11.8	217		一部石膏型 布で補修
110裏		土型	子供を抱く女性か?	5.8	9.4	16.2	5	8	15.3	341		
111表		土型	五人囃子 謡	6.9	14.5	18.4	2.8	10.8	17.8	745		
111裏		土型	五人囃子 謡	6.8	14.5	18.2	4.3	11	17.4	701		
112表		石膏型	五人囃子 謡か?	3.5	8	8.4	2.2	5.8	7.2	111		
112裏		石膏型	五人囃子 謡か?	2.8	8.3	8.2	1.4	7	7.4	63		
113表		土型	五人囃子 謡か?	3.8	10.6	9	2.3	8	8	221		
113裏		土型	五人囃子 謡か?	4	10.7	8.8	2.5	8	7.8	168		
114表		土型	五人囃子 おおかわ	5.6	14.2	18.4	2.8	11.4	17.8	723		
114裏		土型	五人囃子 おおかわ	7.1	14	18.6	4.9	11.3	17.4	722		
115表		土型	五人囃子 おおかわ	6.8	14.6	18	2.7	11.3	17.4	770		
115裏		土型	五人囃子 おおかわ	6	14.5	18.2	4.7	11.3	17.2	704		
116表		石膏型	五人囃子 おおかわ?	3.6	8.3	8	2.5	5	7.6	89		
116裏		石膏型	五人囃子 おおかわ?	3.7	7.5	8.4	2	5.7	7.6	69		
117表		石膏型	五人囃子 太鼓	4.3	8.6	8.2	2.6	6.2	7.4	94		
118表		石膏型	五人囃子 笛?	3.6	8.8	7.4	2.5	5.5	7.4	96		
119表		土型	五人囃子 アコーディオン	6.6	15.3	18.4	3.7	12.1	17.4	796		
119裏		土型	五人囃子 アコーディオン	6.4	14.7	18.4	5	11.9	17.2	637		
120表		石膏型	五人囃子 小鼓	3.2	8.1	7.8	2	5.3	7.2	65		
120裏		石膏型	五人囃子 小鼓	3.5	8	8	2.1	5.7	7.4	82		
121表		土型	五人囃子 小鼓	4.3	14.2	18.2	2.9	10.8	17.4	615		
121裏		土型	五人囃子 小鼓	6.3	14.1	18	5	10.8	17.2	690		
122裏		石膏型	五人囃子か?	3.1	8	7.8	2	5.8	7	66		
123表		土型	狛犬	9	18.7	22.8	3.4	14.5	21.4	2057		角なし 向かって左に尾 尾に渦巻き模様 台つき
123裏		土型	狛犬	8.7	16.6	22.8	4.9	14.3	21.4	1430		
124表		土型	狛犬	5.7	14	18.6	3.9	9.9	17.4	826		角なし 向かって左に尾 台つき
124裏		土型	狛犬	7.1	13.7	18.8	5.1	9.4	17.4	690		

資料 番号	年号 (西暦)	形状	人形型形状	寸法 (外径)			寸法 (内径)			重さ	紀年銘	備 考 ※完成型をもとに 左右などを記述
				最大 奥行	最大 幅	最大 高	最大 奥行	最大 幅	最大 高			
125表		土型	狛犬	7.7	13.5	17	5.2	10.1	16.8	612		角1本 向かって右に尾 尾に渦巻き模様 台なし
125裏		土型	狛犬	7.5	14.1	17	4.2	11.5	16.2	603		
126表		土型	狛犬	4.8	14.2	20.6	4	11.2	19.6	824		角1本 向かって左に尾 体に菊花のような 模様 台つき
126裏		土型	狛犬	5.8	14.1	20.8	4.7	11.1	19.8	770	全 × 2	
127表		土型	狛犬	6.2	13.5	15.6	5.3	11.1	14.8	521		角1本 向かって左に尾 体に菊花のような 模様 台なし
127裏		土型	狛犬	6.7	13.3	15.6	4.4	11.1	14.8	525		
128表		土型	狛犬	7.9	14.9	23.2	5	12.5	22.6	1066		角1本 向かって右に尾 尾に渦巻き模様 台つき
128裏		土型	狛犬	6.6	15	23.2	4.6	13	22.2	897		
129表		土型	狛犬	7.3	18.2	22.6	5.5	14.6	21.8	1311		角1本 向かって左に尾 尾に渦巻き模様 台つき
129裏		土型	狛犬	7.9	18.5	22.8	5.3	14.7	22	1279		
130表		土型	狛犬	8.8	18.1	24	5.3	14.4	23.2	1494		角1本 向かって右に尾 尾に渦巻き模様 台つき
130裏		土型	狛犬	8.1	18.9	24	5.2	14.5	22.8	1625		
131表		土型	狛犬	7.5	15	15.2	5.1	11.8	13.8	926		角なし 向かって左に尾 尾に渦巻き模様 台なし
132裏		土型	狛犬	7.5	18.3	22.2	4.6	17.7	21.2	1227		
133表		土型	狛犬	10.5	27.2	24.8	6.6	22.5	23.4	2357		角1本 向かって右に尾 台なし
134裏		土型	狛犬	6.5	18.1	18.2	3.9	15.6	16.8	882		
135表		土型	狛犬	9	15.2	17.6	6	13	16.4	1338		角1本 向かって右に尾 台なし
136表		土型	狛犬か?	3.4	8.7	10.2	2.1	6.5	9.6	221		耳立ち角1本 向かって左に尾 台なし
136裏		土型	狛犬か?	4.2	8.8	10.4	2.5	6.6	9.8			
137表		石膏型	子を抱く女性か?	6	12.1	19.4	4.8	9.8	18.4	456		端の部分欠け
137裏		石膏型	子を抱く女性か?	7.4	12.4	20.6	6.3	10.1	18.8	465		ワレの部分テープで補修
138表		石膏型	三人官女	5.1	11	22.6	3.4	7.4	21.6	497		三宝持ち
138裏		石膏型	三人官女	5.9	11.1	23	3.3	7.3	21.8	546		
139表		石膏型	三人官女	5.2	10	23	3.1	7.1	21.6	548		銚子左手側
139裏		石膏型	三人官女	4.8	9.8	23.8	3.4	9	21.8	490		
140表		石膏型	三人官女	3.3	6.5	10.8	1.6	4.8	9.8	113		重ね餅の入った 三宝持ち
141表		石膏型	三人官女	3.7	8.8	9.8	3.1	6.5	9.2	123		三宝持ち

資料 番号	年号 (西暦)	形状	人形型形状	寸法 (外径)			寸法 (内径)			重さ	紀年銘	備 考 ※完成型をもとに 左右などを記述
				最大 奥行	最大 幅	最大 高	最大 奥行	最大 幅	最大 高			
142表		土型	三人官女	6.7	13.7	19.4	3.4	10.4	18.2	682		銚子左手側
142裏		土型	三人官女	7.8	14.3	19.4	5.4	10.6	18.2	620		
143表		土型	三人官女	4.2	13	19.8	2.6	10.5	18.4	543		何かを入れた 三宝持ち
143裏		土型	三人官女	4	13	19.8	7	14.5	20	623		
144表		土型	三人官女	5.3	10.6	22.6	2.8	8.6	21.4	582		銚子右手側
144裏		土型	三人官女	5.6	10.7	22.6	3.5	7.6	21.4	544		
145表		土型	三人官女	8.2	14	25.8	5.8	11.5	24.8	817		銚子右手側
145裏		土型	三人官女	8.9	11.7	25.8	6.5	8.6	24.7	940		
146表		土型	三人官女	5.2	13	19.6	2.8	10.3	17.8	615		銚子右手側
146裏		土型	三人官女	7.4	13.1	19.2	4.8	10.2	17.8	538		
147裏		石膏型	三人官女?	2.7	8	10	2.1	6	9.6	86		
148裏		石膏型	三人官女?	3.4	7.6	9.8	1.8	6.1	9.2	99		
149表		土型	三人官女	10.6	21.8	21.6	6.5	19.8	20.6	1209		三宝持ち
149裏		土型	三人官女	9.1	22.5	21.8	6.2	19.5	20.4	1198		
150表		石膏型	三人官女か?	4.2	9	10.2	2.7	6.4	9.6	117		三宝持ち
150裏		石膏型	三人官女か?	3	8.5	10.6	2.5	6.1	9.8	80		
151表		土型	三番叟か?	6	18.7	25.4	3	16.2	24.8	841		
151裏		土型	三番叟か?	5.5	18.8	25	5	16.5	25	768		
152表		土型	三番叟か?	7.7	22.5	19.8	4.5	15.5	17.6	1436		
153表		土型	地藏	5.8	11	19	4.2	7.1	18.2	709		
153裏		土型	地藏	5.6	8.1	19.4	2	5.5	18.2	438		
154表		土型	地藏	6.1	10.8	22.8	4.2	7	22	634		
154裏		土型	地藏	4	10.3	22.4	1.8	7	21.8	521		
155表		土型	地藏	6.4	14.3	28	4.5	8.1	27	1461		
155裏		土型	地藏	5.8	13.8	28	3.9	8.9	27	938		
156表		土型	地藏	6.4	12.5	27	3.8	8.5	26.2	792		
156裏		土型	地藏	5.3	13	26.8	3.5	8.2	25.6	667		
157表		土型	地藏	5.8	12.9	28.6	4	8.3	27	936		
157裏		土型	地藏	6.1	12.3	28.8	3.5	8.7	27.4	696		
158表		土型	車輪の上に乗る 恵比須大黒	6.2	17.5	15	3.5	12.3	13.1	846		
158裏		土型	車輪の上に乗る 恵比須大黒	4.3	17	14.8	2.7	12.5	13.2	920		
159表		石膏型	女性頭部	3.5	8	11.2	2.4	6.6	10	161	墨書「あ」	女雛か?
159裏		石膏型	女性頭部	4.5	8	11.4	2.9	6.7	10.2	193	墨書「あ」	
160表		石膏型	女性頭部	3.4	8.5	11.2	2.9	8.3	10.2	80		女雛か?
160裏		石膏型	女性頭部	4.1	8.3	10.4	2.8	7	9.4	96		
161表		土型	女性頭部	4.4	8.1	12.4	3	6.3	11	290		女雛か?
161裏		土型	女性頭部	5	8.1	12.5	3.5	5.1	10.8	269		
162表		土型	女性頭部	3.6	9	12.2	1.6	6.6	10.4	233		女雛か?
162裏		土型	女性頭部	4.5	9.1	12	3.6	6.7	10.4	262		
163表		土型	女性頭部	4.8	9	10.4	3.6	7.3	9.6	200		女雛か?
163裏		土型	女性頭部	5	9.3	10.6	4	7.4	9.6	282		

資料 番号	年号 (西暦)	形状	人形型形状	寸法 (外径)			寸法 (内径)			重さ	紀年銘	備 考 ※完成型をもとに 左右などを記述
				最大 奥行	最大 幅	最大 高	最大 奥行	最大 幅	最大 高			
164表		土型	女性頭部	4.2	7.7	10.2	3.2	5.9	9.2	171		女雛か？
164裏		土型	女性頭部	3.7	7.7	10	2.6	5.2	9.1	173		
165表		土型	女性頭部	4	7.8	11.8	2.7	6.2	10.8	214		女雛か？
165裏		土型	女性頭部	3.5	7.9	11.6	2.3	6.1	10.6	179		
166表		土型	女性頭部	3.2	9.2	11.2	2.6	6.3	10.2	210		ワレの部分ガムテープで 補修 女雛か？
166裏		土型	女性頭部	4.6	9.1	11.2	2.6	6.2	9.8	271		
167表		土型	女性頭部	5	8.3	11.8	3.1	6.8	10.2	275		女雛か？
167裏		土型	女性頭部	4.8	8.2	11.6	3.3	6.4	10.4	289		
168表		土型	女性頭部？	5.4	8.1	9.8	4	6	8.4	254		
168裏		土型	女性頭部？	4.6	7.9	10	2.7	5.3	8.6	242		
169表		土型	頭巾をかぶった子	8.7	15.5	17	5.5	13	15.6	762		
169裏		土型	頭巾をかぶった子	11.5	15.5	15	8.8	12.8	14.6	896		
170表		土型	力士	7.4	18	22.4	5.4	15.2	21.4	1004		ワレ部分ガムテープで補修
170裏		土型	力士	10	18.4	22.4	6.1	15.3	21.2	954		ワレ部分ガムテープで補修
171表		土型	座る日本髪的女性	3.4	7.6	8	2	5.2	6.4	98		
172表		土型	扇子を持った小僧？	6.6	15.7	21.6	4.5	10.4	20.4	1099		
172裏		土型	扇子を持った小僧？	9.2	15.6	21.8	5.3	12.5	20.6	1400		
173表		土型	大黒	5.6	11.8	14.8	3	8.6	13.8	467		右手に小槌 俵乗り
173裏		土型	大黒	5.5	11.5	14.8	3.5	8.6	13.8	467		
174表		土型	大黒	6.2	10.5	15	2.2	6.6	11.7	1105		右手に小槌 俵乗り
174裏		土型	大黒	6	9.5	15	2	6.1	12	913		
175表		土型	大黒	7.6	17	21.2	4.3	14.4	20	1061		右手に小槌 俵乗り
175裏		土型	大黒	10.8	16.6	21.2	4.4	13.2	20	1375		紙？で補修
176表		土型	大黒	3.8	8.1	9.6	1.5	4.7	7.8	232		右手に小槌 俵乗り
176裏		土型	大黒	3.6	8	9	1.5	4.9	7.4	207		
177表		土型	大黒	7	22.6	17.2	4.7	18.3	16.6	1281		舞を舞っている？
178表		石膏型	鯛抱き	6.2	9.7	11.1	4.5	6	9.2	509	「口」の墨書	
178裏		石膏型	鯛抱き	9.2	9	11.4	7.9	6.7	9.4	475	「口」の墨書	
179表		土型	鯛抱き	5.2	12	11.6	2.7	8.5	10.4	423		
179裏		土型	鯛抱き	4.5	12.2	10.4	2.2	10.3	10	318		
180裏		石膏型	鯛抱き？	4.4	10.2	7.6	3.2	7.1	6.2	117		
181表		土型	鯛抱きか？	4.6	8.1	9.2	1.9	5.6	7.8	147		
181裏		石膏型	鯛抱きか？	4.7	9	9.2	2.4	7.4	8	134		布で補修
182表		石膏型	高砂 嬪	6.8	16	25	4.8	14	24	867		鶴持ち
182裏		石膏型	高砂 嬪	6.5	15.2	24.6	6.5	13.7	23.6	1069		
183表		土型	高砂 嬪	9	19.2	26.6	5.6	13.6	24.6	2228		鶴持ち
183裏		土型	高砂 嬪	8.5	19	26.6	5.7	13.7	24.6	2000		
184表		土型	高砂 嬪	6.9	14.5	22.6	4.1	12.2	21.4	626		鶴持ち
184裏		土型	高砂 嬪	7.5	15	22.8	6	12.4	21.4	754		
185表		土型	高砂 嬪	7.6	14.6	21.3	5.1	11.5	19.9	643		鶴持ち
185裏		土型	高砂 嬪	7.1	14.7	21.2	5.5	11.1	19.6	722		

資料 番号	年号 (西暦)	形状	人形型形状	寸法 (外径)			寸法 (内径)			重さ	紀年銘	備 考 ※完成型をもとに 左右などを記述
				最大 奥行	最大 幅	最大 高	最大 奥行	最大 幅	最大 高			
186表		石膏型	高砂 翁	7.1	17.2	25	7.4	16	24.2	1254		布にくるまれている 亀持ち
186裏		石膏型	高砂 翁	6.5	16	23.4	4.9	15.1	23.4	899		ワレ多数
187表		土型	高砂 翁	8.5	20	26.8	8	14.6	25.2	2994		亀持ち
187裏		土型	高砂 翁	7.9	19.8	26.8	4.2	14.6	25.4	2781		
188表		土型	高砂 翁	6.8	16.2	21	6.4	12	20.4	785		亀持ち
188裏		土型	高砂 翁	5.4	16.2	21.2	5	12	20.2	673		
189表		土型	宝船に乗る七福神	12	25	28	7.7	24.7	26.5	2377		
189裏		土型	宝船に乗る七福神	8.7	27.7	26.6	5.7	25.5	26	2341		
190表		土型	宝船に乗る七福神	21.5	23.5	21.8	5.7	21.5	20.8	1982		
190裏		土型	宝船に乗る七福神	9.5	23	21.2	5	20.5	20.8	1994		
191表		石膏型	俵牛?	4.6	17.1	12	1.9	13	9.9	451		
191裏		石膏型	俵牛?	5.8	16.8	11.3	3.3	13.5	9.9	574		
192表		土型	俵牛か?	4.4	13.8	9.4	3.4	13	8.6	202		
192裏		土型	俵牛か?	4	13.8	9.6	2.4	12.3	8.8	252		
193表		石膏型	俵鼠	5.1	13.9	11	3.2	8.6	11	792		木枠付き
193裏		石膏型	俵鼠	6.4	13.9	13.9	2.6	8.6	10	855		木枠付き
194表		石膏型	俵鼠	5	11.1	10.2	2.3	8.3	8.8	382	B (墨書)	
194裏		石膏型	俵鼠	5.9	11.1	10.2	3.5	8.2	8.8	390	B (墨書)	
195表		石膏型	俵鼠	5.3	11.4	10.4	1.6	7.6	9	392	A (墨書)	
195裏		石膏型	俵鼠	6.7	11.2	10.2	4.1	8.2	8.8	435	A (墨書)	
196表		土型	男性 (笏なし) 全身	4.6	11.7	12.6	3.1	10.1	13	334		天神隨身か?
197表		土型	男性 (笏なし) 全身	5.7	14.5	17.2	3.7	13.2	16.6	656	中 右大臣	右大臣
198表		土型	男性 (笏持ち) 全身	5.8	19.5	18	4.6	16.2	17	1017		梅鉢紋 右手に笏持ち 烏帽子あり髭なし
198裏		土型	男性 (笏持ち) 全身	6.8	19.5	18.1	3.5	16.2	17	1032		
199表		石膏型	男性 (笏持ち) 全身	3.4	7.8	8.3	1	6.6	7.8	111		右手に笏持ち? 烏帽子あり髭不明
199裏		石膏型	男性 (笏持ち) 全身	3.7	7.5	7.8	2.2	6.5	7.6	101		
200表		石膏型	男性 (笏持ち) 全身	3.1	10.7	11	2.1	8.5	10.2	206		右手に笏持ち 烏帽子あり髭なし
200裏		石膏型	男性 (笏持ち) 全身	4.5	10.9	11.2	2.3	8.1	10.2	270		
201表		土型	男性 (笏持ち) 全身	6.9	18.6	17.8	4.1	16.5	17.2	713		両手で笏持ち 烏帽子あり髭なし (男雛か?)
201裏		土型	男性 (笏持ち) 全身	6.6	18.7	17.8	5.1	16.2	17.2	762		
202表		土型	男性 (笏持ち) 全身	6.5	21.6	16.8	4	16.7	15.2	1193		白い布にくるまれている 右手に笏持ち? 烏帽子あり髭なし
202裏		土型	男性 (笏持ち) 全身	8.7	22	17	5.2	16.9	15.2	1225		
203表		土型	男性 (笏持ち) 全身	5.7	14.5	12.6	3.5	12	11.8	362		右手に笏持ち 烏帽子あり髭あり
203裏		土型	男性 (笏持ち) 全身	4.4	14.5	12.8	2.9	12	11.8	341		
204表		土型	男性 (笏持ち) 全身	6.6	23.8	18.1	7.6	22	17.6	1034		右手に笏持ち 烏帽子あり髭あり
204裏		土型	男性 (笏持ち) 全身	6.2	21.5	13.8	4.3	20	13.5	681		カケ多し

資料 番号	年号 (西暦)	形状	人形型形状	寸法(外径)			寸法(内径)			重さ	紀年銘	備 考 ※完成型をもとに 左右などを記述
				最大 奥行	最大 幅	最大 高	最大 奥行	最大 幅	最大 高			
205表		土型	男性(笏持ち)全身	9.1	21.6	17.6	5.6	15.7	17	875		右手に笏持ち 烏帽子あり髷なし
206裏		土型	男性(笏持ち)全身	5.4	16.1	16	3.6	13.8	14.7	557		
207表		土型	男性(笏持ち)全身	6	16.8	15.4	4	14.3	14.8	734		両手で笏持ち 烏帽子あり髷なし
208裏		土型	男性後ろ姿全身	5.6	20.4	17.8	3.1	18.2	17	840		ワレ部分布で補修
209裏		土型	男性後ろ姿全身	5.6	16	15.6	5.6	13.6	14.9	551		
210裏		土型	男性後ろ姿全身	3.6	10.4	10.4	1.5	9	9.6	211		
211表		土型	男性全身(七福神か?)	5.3	11.5	15.6	3.1	11.6	15	458		
211裏		土型	男性全身(七福神か?)	7.3	10.1	15.8	5.4	7.3	15	453		
212表		土型	男性全身(七福神か?)	6.7	20.1	21.6	5	16.2	20	1086		
213表		石膏型	男性全身(笏持ち)	3.7	12.2	11	2	10	9.6	177		右手に笏持ち
213裏		石膏型	男性全身(笏持ち)	4	12.5	10.8	2.3	10.2	10.4	162		
214表		石膏型	男性像?	5.1	10.1	23	4.2	8.5	21.2	519		
214裏		石膏型	男性像?	4	10.2	22.6	2.6	8.3	21.2	344		
215表		石膏型	男性(笏持ち)胴体	15.1	26.7	17.8	11.1	22.5	14.8	2543		両手で笏持ち
215裏		石膏型	男性(笏持ち)胴体	9.9	26.7	18	5.7	22.9	14.8	3203		
216表		土型	男性(笏なし)胴体	9	21.5	18.2	7.7	18.7	16.8	1436		天神隨身か?
216裏		土型	男性(笏なし)胴体	5.2	26	18.6	3.5	23.8	17.8	1359		
217表		土型	男性(笏なし)胴体	8.4	20.5	15.8	6.8	17.5	14.4	1242		天神隨身か?
217裏		土型	男性(笏なし)胴体	4.4	19.5	16.2	2.5	16.2	15.6	1043		
218表		土型	男性(笏持ち)胴体	5.3	17.9	17.4	2.8	15.5	16.2	667		右手に笏持ち
218裏		土型	男性(笏持ち)胴体	6.5	18	17.4	4	15.5	16.4	652		
219表		土型	男性(笏持ち)胴体	10.9	33.8	14.2	9.4	30	13.4	1078		両手で笏持ち
219裏		土型	男性(笏持ち)胴体	13	33.2	14.6	10.5	30.2	13.6	1164		
220表		土型	男性(笏持ち)胴体	5.2	17.9	10.6	2.8	17.9	9.4	448		刀持ち? 右手に笏持ち?
220裏		土型	男性(笏持ち)胴体	4.4	17.9	10.6	3.5	13.4	9.8	424		
221表		土型	男性(笏持ち)胴体	11.2	39.5	16.6	10.3	35	14.6	約 3000		両手で笏持ち
221裏		土型	男性(笏持ち)胴体	14.4	39.5	16.6	11.1	35	15.4	1606		
222表		土型	男性(笏持ち)胴体	15.4	50	23	10	46.4	20.6	約 5000		ワレあり 右手に笏持ち
222裏		土型	男性(笏持ち)胴体	12.4	49	22.8	11.8	45.7	20.8	約 5000		ワレ 布で補修
223表		土型	男性(笏なし)胴体	5.6	23.2	20.2	4.8	20.6	19.6	1440		天神隨身か?
223裏		土型	男性(笏なし)胴体	8.7	22.8	20.5	5.8	20.2	19.4	1743		
224表		石膏型	男性頭部	4.7	8.1	12.8	3	5.3	11.6	294		烏帽子あり髷なし
224裏		石膏型	男性頭部	4.7	8.3	13.2	2.4	5.4	11.8	287		
225表		石膏型	男性頭部	4.9	7.6	12.8	3.1	5.4	11.4	266		ワレ部分布で補修 烏帽子あり髷なし
225裏		石膏型	男性頭部	4.1	7.2	12.8	2.2	5.3	11.6	182		
226表		石膏型	男性頭部	6.4	10	18.2	5	8.8	17.2	561		ワレの部分布で補修 烏帽子あり髷なし
226裏		石膏型	男性頭部	5.5	10.2	17.8	3.2	8	17	552		ワレの部分布で補修

資料 番号	年号 (西暦)	形状	人形形状	寸法 (外径)			寸法 (内径)			重さ	紀年銘	備 考 ※完成型をもとに 左右などを記述
				最大 奥行	最大 幅	最大 高	最大 奥行	最大 幅	最大 高			
227表		石膏型	男性頭部	6	9.2	14.9	3.5	6.4	13.6	533		烏帽子あり髭あり
227裏		石膏型	男性頭部	5.8	9.2	15	2.9	5.4	14	472		
228裏		石膏型	男性頭部	4.5	8.5	17	2.6	6.3	14.8	463		
229裏		石膏型	男性頭部	3.1	6.3	11.4	2.1	4.2	10.8	99		
230表		石膏型	男性頭部	3.9	7.5	15	3.7	6.6	13.8	183		天神隨身か？
231表		石膏型	男性頭部	4.4	7.5	11.4	3.8	5.6	11.2	152		烏帽子あり髭あり
232表		石膏型	男性頭部	4.2	7	13.2	3.7	5.2	12.2	120		烏帽子あり髭あり
233表		石膏型	男性頭部	3.8	6.4	13.8	3.2	5.5	13.2	166		天神隨身か？
234表		土型	男性頭部	4.5	7.8	10.8	2.5	5.5	9.4	276		烏帽子あり髭あり？
234裏		土型	男性頭部	4.2	7.1	10.8	2.8	4.8	9.2	196		
235表		土型	男性頭部	3.8	7	11.8	2.3	4.6	10.3	244		烏帽子あり髭なし
235裏		土型	男性頭部	3.3	7	11.2	2.3	4.6	10	199		
236表		土型	男性頭部	4	6.2	10.2	2.6	4.7	9.3	168		烏帽子あり髭なし
236裏		土型	男性頭部	3.8	6.2	10.2	2.5	4.4	9.4	152		
237表		土型	男性頭部	5.5	8.8	10.2	3	5.6	8.4	371		額に鉢巻き 髭なし
237裏		土型	男性頭部	5	8.7	10.2	2.8	5.6	8.2	365		
238表		土型	男性頭部	4.5	5.7	10.8	2.7	4.1	9.8	172		烏帽子あり髭なし
238裏		土型	男性頭部	3.3	5.9	10.4	2.2	4.2	9.8	108		
239表		土型	男性頭部	4.6	8.1	9.8	3.2	6.5	8.6	248		烏帽子なし 女性か？
239裏		土型	男性頭部	4.6	8	10.2	3.3	6.3	8.8	254		
240表		土型	男性頭部	3.7	6	10.6	2.5	4.6	9.8	141		ワレ部分紙で補修 烏帽子あり髭なし
240裏		土型	男性頭部	3.8	5.8	10.6	2.3	4.5	9.4	170		
241表		土型	男性頭部	6.3	9.2	15	4	6.1	14.4	371	大三〇 (墨書)	烏帽子あり髭あり
241裏		土型	男性頭部	4.5	8.7	12	3	5.7	10.8	201	大三〇 (墨書)	
242表		土型	男性頭部	5	8.5	14.8	4.2	5.7	13.4	390		烏帽子あり髭あり？
242裏		土型	男性頭部	4	7.7	14.4	2.5	5.4	13.6	269		
243表		土型	男性頭部	5.5	9	10.6	3.2	7.4	9.4	303		烏帽子なし 女性か？
243裏		土型	男性頭部	4	8.9	10.8	2.8	7.8	9.6	213		
244表		土型	男性頭部	7	8.3	17	4.7	6.6	16.2	433		烏帽子あり髭あり
244裏		土型	男性頭部	4.6	8	16.6	2.6	6.1	14.8	317		
245表		土型	男性頭部？	4.5	8.9	14.2	2.9	6.5	12.8	407		
245裏		土型	男性頭部？	4.7	9.1	14.4	3.3	6.5	12.8	465		
246表		土型	男性頭部	9.5	11.8	22.4	6	8.8	20	1352		烏帽子あり髭あり
246裏		土型	男性頭部	5.6	12	22	3.4	9	20.2	951		ワレ多数 布で補修
247表		土型	男性頭部	7.4	9.8	17.6	4.9	7.7	16	538	二八〇 (墨書)	烏帽子あり髭あり
247裏		土型	男性頭部	5.7	9.4	18	3.6	7.4	15.8	554	二八〇 (墨書)	
248表		土型	男性頭部	7.7	10.1	19.8	5.8	7.5	18	624		烏帽子あり髭あり
248裏		土型	男性頭部	6.4	10.2	20.2	4.2	7.6	18.6	544		
249表		土型	男性頭部	7.2	10.1	16.8	5	7	15.2	681	二八〇 (墨書)	烏帽子あり髭あり
249裏		土型	男性頭部	6	10.3	14.6	3.3	7.2	13.6	592		

資料 番号	年号 (西暦)	形状	人形型形状	寸法 (外径)			寸法 (内径)			重さ	紀年銘	備 考 ※完成型をもとに 左右などを記述
				最大 奥行	最大 幅	最大 高	最大 奥行	最大 幅	最大 高			
250表		土型	男性頭部	8.4	11.4	18	5.4	8	16.4	726		烏帽子あり髭あり
250裏		土型	男性頭部	5.6	10	17.6	4.1	8	16.4	633		
251表		土型	男性頭部	4.6	7.7	14.6	3.6	5.6	13.6	289		烏帽子あり髭なし
251裏		土型	男性頭部	5	7.8	14.9	3.3	5.6	13.7	338		
252表		土型	男性頭部	4.1	6.6	10.8	2.3	4.3	10	173		烏帽子あり髭なし
252裏		土型	男性頭部	4	6.6	11	2.4	4.4	10.2	195		
253表		土型	男性頭部	4.1	5.8	10	3.2	4.2	9.1	170		烏帽子あり髭なし
254裏		土型	男性頭部	2.9	6.3	10.4	1.7	4.2	9.8	129		
255表		土型	男性頭部	5.9	8	17.2	5.1	5.7	16.2	307		烏帽子あり髭なし？
256裏		土型	男性頭部	5.4	7.3	15.2	3	5.6	12.6	317	三八三〇 ○(墨書)	
257表		土型	女性頭部？	4.4	7.7	11	2.9	6.4	9.8	224		女雛か？
257裏		土型	女性頭部？	4.1	7.4	10.8	3.3	6.1	9.6	206		
258表		土型	男性頭部	4.5	7	8.6	3.4	5.3	7.8	185		額に鉢巻き 髭なし
258裏		土型	男性頭部	4.4	6.7	8.6	3.1	4.7	7.6	175		
259裏		土型	男性の後ろ姿か？	7	28.2	19.6	5.2	24.1	18.4	942		
260表		土型	動物？	7.2	25.7	10.8	5.3	22	9.6	1135		
260裏		土型	動物？	8.5	25.7	11.4	4.5	21.8	9.8	742		
261表		土型	動物に乗る老人	7.2	21.5	19	4.8	17	17.2	1461		
261裏		土型	動物に乗る老人	11	22.3	19	7.5	17.5	17.6	1732		
262表		土型	動物の手か？	3.2	6.9	7.4	1	4.3	6	136		
262裏		土型	動物の手か？	3.7	7.1	7.8	2.4	4.7	6	167		
263表		土型	動物の手か？	2.6	6	7.2	2.2	4.1	6.2	121		
264表		石膏型	燈籠	7.1	11.7	26	5	8.3	24.8	865		ワレ部分ガムテープで補修 タオルにくるまれている
264裏		石膏型	燈籠	5.5	11.4	25	3.9	8.1	24	804		タオルにくるまれている
265表		石膏型	燈籠	6.9	13.5	28.2	5.4	10	26.2	1616		
265裏		石膏型	燈籠	6.9	12.2	28.2	4.9	10.2	26.2	1599		
266表		土型	燈籠	7.2	10.8	19.2	3.7	7.8	18.4	844		
266裏		土型	燈籠	6.8	11.1	19.2	3.7	8	18.4	800		
267表		土型	燈籠	6.8	11.1	23.7	5.5	9	22.8	728		
267裏		土型	燈籠	5.5	11.5	23.6	4.8	8.7	21.4	698		
268表		土型	燈籠	8.4	13.5	27	5.9	10	26.2	1128		
268裏		土型	燈籠	6.3	13	26	4.7	10.3	25	1002		
268部分		土型	燈籠	2.5	10.2	10.7	1.8	9	9.8	159		
268部分		土型	燈籠	2.5	10.6	9.8	2.1	9.5	9.4	148		
269表		石膏型	トラか？	6	15.2	13.6	3.2	11.9	12	995		
269裏		石膏型	トラか？	8.3	15.5	13.4	4.3	11.6	11.4	986		
270表		土型	鳥の頭部か？	2.3	7.3	16.4	1.2	5.1	14.8	136		
270裏		土型	鳥の頭部か？	2.4	7.5	16.2	1.2	5.1	14.8	147		
271表		土型	何かを持つ女性？	6.8	12.6	15.4	5.1	10	14.6	617		端の部分カケ
271裏		土型	何かを持つ女性？	7.7	12.6	15	5.4	8.7	14.2	496		
272裏		石膏型	何かを持つ男性？	3	7	10	1.4	6.2	9	152		

資料 番号	年号 (西暦)	形状	人形型形状	寸法 (外径)			寸法 (内径)			重さ	紀年銘	備 考 ※完成型をもとに 左右などを記述
				最大 奥行	最大 幅	最大 高	最大 奥行	最大 幅	最大 高			
273表		土型	鶏	5.8	17.5	15.8	2.9	15.2	14.8	682		布で補修
273裏		土型	鶏	11	12.3	16	4.2	18.2	15	791		
274表		土型	鶏	6.5	18	21.8	2.9	16.6	21.2	983		
274裏		土型	鶏	8	18.5	21.8	2.8	16.5	21.2	963		
275表		土型	鼠大黒	5.6	16.1	22.6	3	11.4	21.4	1436		
275裏		土型	鼠大黒	8.7	17	22.4	6.3	13.6	21.2	1540		
276表		土型	袴の女性か？	5.3	8.3	13.8	1.8	4.4	12.8	248		
276裏		土型	袴の女性か？	4.3	7	13.6	2	6	13.2	171		
277表		土型	鳩	13	7.5	4.1	10	5.8	1.4	165		
277裏		土型	鳩	12.5	7.5	4.9	10.2	5	1.6	196		
278表		石膏型	花嫁	5.6	11.7	25.2	5	9.2	23.8	489		布にくるまれている
278裏		石膏型	花嫁	4.6	11.2	26.2	3.8	9.1	25	526		布にくるまれている
279表		石膏型	花嫁	5.9	11.1	25.2	4.4	8.9	23.6	628		
279裏		石膏型	花嫁	6.4	11.8	24.4	4.9	8.9	23.6	552		
280表		土型	琵琶をひく女性 弁財天か？	6.8	23	19.8	3.7	19.1	18.6	985		
281表		土型	福助	10.2	24.2	19.8	7.8	20.8	18.2	1987		
281裏		土型	福助	14.6	24.5	20	10.1	20.5	18.4	1882		
282表		土型	福助	9.3	20	16.6	8.2	20	15.4	903		
282裏		土型	福助	8.6	19.5	17.4	7.2	17	15.2	856		
283表		土型	福助	8	20.5	16.8	6.4	17	15	1089		
283裏		土型	福助	8.5	20.6	16.8	5.7	18.3	15.2	1085		
284表		土型	福祿寿	5.7	22.1	20.6	3.9	18.3	18.4	1582		
285表		土型	武将	5.4	23	24.8	2.3	20.1	24.2	1612		
285裏		土型	武将	10.6	24.9	21	7.8	20.5	21	1299		
286表		土型	二人の子ども (力士？)	3.6	10	9.4	2	7.6	8.4	227		端の部分カケ
286裏		土型	二人の子ども (力士？)	4	9.4	9.4	2	7.8	8.6	199		端の部分カケ
287表		土型	船？に乗る 恵比須大黒	7.1	25.6	16	3.8	23	14.9	843		
287裏		土型	船？に乗る 恵比須大黒	7.7	25.5	15.9	5	23.5	15.6	914		
288表		石膏型	不明	2.7	4.9	6.5	0.9	1.3	4	62		
288裏		石膏型	不明	3.5	4.9	6.6	1.9	2	4.1	62		
289表		石膏型	不明	4.1	5	6	2.1	2	2.9	70		
289裏		石膏型	不明	2.8	4.7	6	0.6	1.7	3	63		
290表		土型	不明 鼓のようなもの	2.4	8.4	7	1.2	6.1	5.1	102		
290裏		土型	不明 鼓のようなもの	2.3	8.5	7.1	1	6.3	5.5	103	○ (墨書)	
291表		土型	不明 手か？	2.7	5	4.9	1.2	2.8	3	68		
291裏		土型	不明 手か？	2.7	5.1	4.9	1.3	3	2.9	62		
292表		土型	宝珠を持つ女性か？	7.9	14.1	22.4	4.7	9.5	20.2	1401		

資料 番号	年号 (西暦)	形状	人形型形状	寸法 (外径)			寸法 (内径)			重さ	紀年銘	備 考 ※完成型をもとに 左右などを記述
				最大 奥行	最大 幅	最大 高	最大 奥行	最大 幅	最大 高			
293表		石膏型	坊主?	4.5	13.5	19.3	3.2	11.4	18	478		
293裏		石膏型	坊主?	6.7	13.4	19.2	4	10.5	17.9	418		
294表		土型	布袋	11.6	38	24.2	7.7	33.5	22	約 4000		
294裏		土型	布袋	22.2	39.5	25	20	38	22.8	約 5000		
295表		土型	布袋か?	13	39.5	21.8	11.6	33.5	19.6	約 5000		
295裏		土型	布袋か?	13.4	37.8	22.4	9.7	31	20.2	約 4000		ワレ部分セメントで補修
296表		石膏型	女雛?	4.2	12	11.4	2.3	9.7	10.8	169		布で補修
296裏		石膏型	女雛?	4.7	12	11.2	3.1	9.8	10	146		
297表		土型	桃太郎	6.4	16.1	19.8	3	9	19.4	790		
297裏		土型	桃太郎	7.8	16.7	20.2	5.6	12.8	20.8	769		
298表		土型	桃太郎か?	4.5	9.1	11.2	2.1	6	10.3	304		
298裏		土型	桃太郎か?	5.2	9.1	11.4	3	6.1	10.3	271		
299表		土型	桃太郎か?	4	8.6	7.4	1.6	6.6	6.8	108		
299裏		土型	桃太郎か?	3.5	9.1	7.4	2.4	7	6.8	105		
300表		石膏型	桃割れの女性か?	4.9	9.6	15.2	2.5	5.6	13.6	417		
300裏		石膏型	桃割れの女性か?	5.4	9.5	15.2	3	6.1	14.2	396		
301表		土型	桃割れの女性か?	6.7	17	15.2	2.6	13	14	704		
301裏		土型	桃割れの女性か?	6.2	16.7	15.2	4.1	12.8	14.2	587		
302表		土型	桃割れの女性か?	4.8	11.5	9	3	8.4	8.2	274		
302裏		土型	桃割れの女性か?	4.5	11.4	9.4	2.6	8.4	8	300		
303表		土型	野球少年?	4.1	11.1	21.2	3	8.4	20.2	520		青い布でくるまれている
303裏		土型	野球少年?	5.7	11.1	21.2	4.2	8.9	20.2	523		青い布でくるまれている
304表		土型	力士	7.5	12.6	23.2	4	10.1	21.4	1378		黄色い布にくるまれている
304裏		土型	力士	4.4	12.5	22.2	2.5	10.2	20.8	857		
305表		土型	両手に笠を持つ女性	5.8	15	19.2	3.3	14	18.4	712		
305裏		土型	両手に笠を持つ女性	7.9	14.8	19.4	6	12.6	18.4	749		
306表		土型	両手に笠を持つ女性	5.6	20	25.4	2.6	17.8	24.6	864		ガムテープで補修
306裏		土型	両手に笠を持つ女性	6.6	19.5	25.6	5.1	17	24.8	957		布で補修
307表		土型	両手を広げる坊主?	6.2	14.5	14.4	4.8	14.1	13.2	612		
307裏		土型	両手を広げる坊主?	5.8	14.5	14	2.7	12.1	13.6	519		